



ダイハツ系連合健康保険組合
理事長 浅野 總一郎
〔(株)浅野歯車工作所取締役相談役〕

年頭のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

被保険者の皆様、ご家族の皆様、お健やかに新しい年を迎えられたことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。

昨年の景気は、地域格差、所得格差が拡大したと言われながらも緩やかな回復過程にあったことは間違いないようです。わがダイハツグループは、皆様の努力のおかげで相変わらず好調を持続しています。しかし、世相のほうは、親の実子殺し、小学生の自殺などが頻発し、戦後教育のあり方が問題となつています。また局地的な豪雨、竜巻などが起こり地球温暖化がいよいよ顕在化し始めたかと懸念され、多くの人が「変な世の中になつてきたなあ」と嘆いておられます。

健康保険に携わる者の身近なところでは、少子化の進むなか、小児科医、産婦人科医の不足、遍在化が大きく報道されています。誠に困ったことですが、我々のレベルでは残念ながら手の打ちようがありません。しかし、私は、独りよがりな夢を描いています。わがダイハツ系連合健康保険組合の加盟事業所は全国に散らばっており広域性があります。この特徴を活かして加盟事業所の保険担当者同志が互いに連絡を取り合うことは勿論、他の健康保険組合とも連携を密にすれば、少しは医師の遍在を解きほぐすことが出来るのではないかと思っております。

冒頭に申し上げたように、わがダイハツグループは好調です。被保険者の皆様の築いた強い基盤の上に立っていますから、その好調さは簡単には崩れず今年も続くでしょう。その基盤のひとつは皆様の健康です。被保険者の皆様、ご家族の皆様、くれぐれも健康に留意してください。今年は、インフルエンザが流行すると言われています。予防注射を受けられましたか？健康保険組合の保健事業におきましても、ささやかながら、そのお手伝いをしておりますので是非ともご活用いただければ幸いです。

それでは、皆様のご多幸を祈念しつつ、新年の挨拶とさせていただきます。

